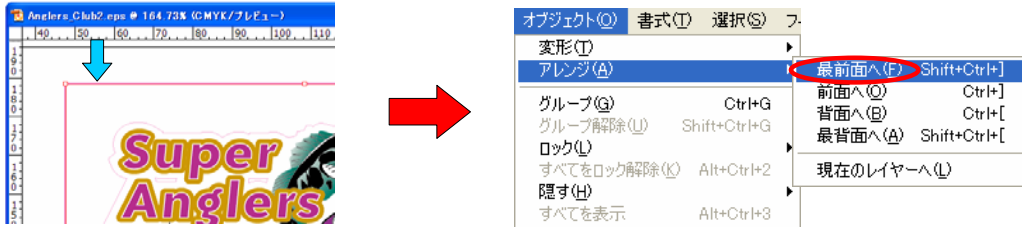


## 透明機能を含むデータのIllustrator EPS保存手順(IllustratorCS/CS2/CS3)

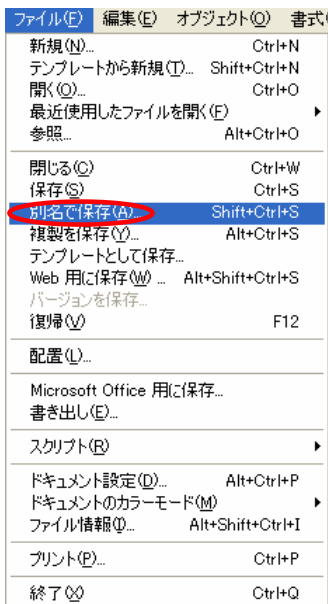
透明機能を含むデータをEPS保存される場合は以下の手順に従ってデータを保存してください。なおこの手順書はプリント&カットを行うことを前提に作成されています。カットデータを含まない場合は②からお読みください。

### EPSで保存する場合

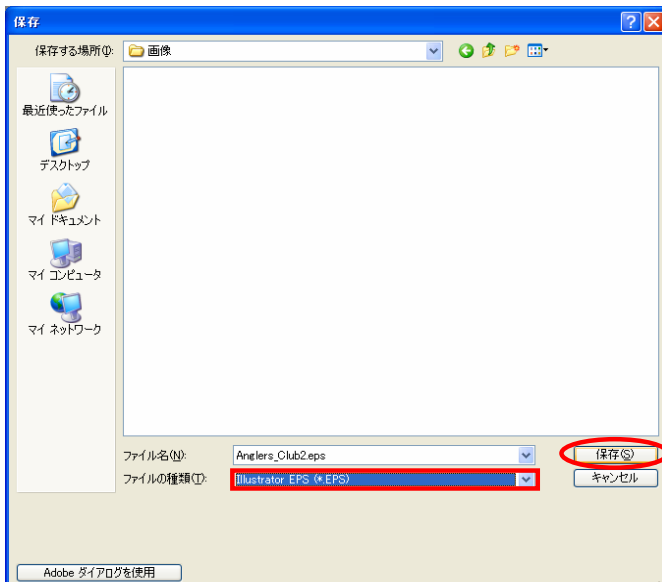
- ① カット線のオブジェクトは必ず最前面に配置してください。  
操作画面でカット線のオブジェクトを選択後、メニュー内→[オブジェクト]→[アレンジ]→[最前面へ]を選択してください。



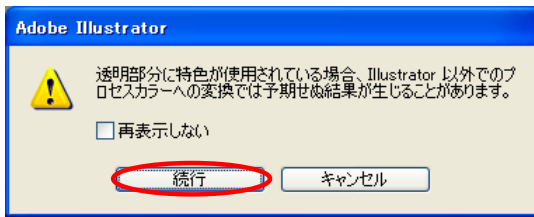
- ② メニュー内→[ファイル]→[別名で保存]を選択してください。



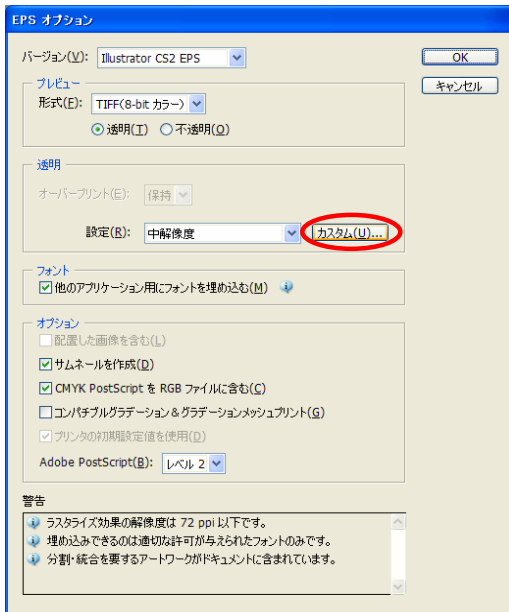
- ③ 「ファイルの種類」を「Illustrator EPS(\*EPS)」に変更し、[保存]ボタンをクリックしてください。



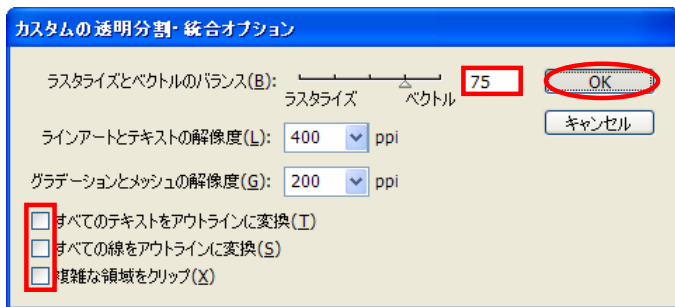
④ 以下のウィンドウが開く場合は、そのまま[続行]ボタンをクリックしてください。



⑤ [EPSオプション]ウィンドウが開きます。  
[カスタム]ボタンをクリックしてください。



⑥ 「カスタムの透明分割・総合オプション」ウィンドウが開きます。  
チェックボックスのチェックを全て外し、[ラスタライズとベクトルのバランス]を「75」に変更して[OK]ボタンをクリックしてください。



⑦ ⑤の画面に戻ります。[OK]ボタンをクリックするとEPSデータが保存されます。

### 設定上のアドバイス

出力結果にカラーステッチ(ベクトルオブジェクトとラスタライズオブジェクトの移行部分が目立ってぎざぎざに表示される現象)が発生するなど、画質に問題があるようでしたら、「複雑な領域をクリップ」にチェックを入れて再度出力してください。カラーステッチを軽減する効果があります。なお、この機能を使用した場合処理時間も掛かり、出力時にエラーを起こす可能性もありますのでご注意ください。